

千葉県のDX *digital
transformation*
令和6年度 of 取組状況
千葉県デジタル改革推進局



CHIBA DX



千葉県のDX 令和6年度の実施状況 概要

【令和6年度における施策のポイント】

戦略の目指す姿の実現に向けた県の取組として、令和6年度は、県民等からの相談や問い合わせ対応にデジタル技術の活用を進めサービスの質や利便性の向上に繋げるとともに、事業者向け支援体制の構築などデジタル技術導入を推進し生産性の向上を図るための施策などに取り組みました。

また、入札参加資格申請書類の電子提出機能の導入に向けた開発や生成AIの利活用など、行政手続のオンライン化やデジタル技術を活用した業務効率化を更に進めました。

【施策数】

令和6年度版：**252施策**(再掲37施策含む)

※ 戦略の目指す姿の実現に向けた主な取組に係る施策であり、システム保守事業等は除く

『暮らし』
80施策

『仕事・生きがい』
44施策

『産業』
64施策

『行政』
64施策

千葉県のDX 令和6年度の取組状況

概要

暮らしのDX

- ・防災情報システムを利用した情報の収集・処理により、迅速な災害対応や気象情報などの防災情報を提供
- ・じぶん防災をリニューアルし、防災啓発情報をわかりやすく発信
- ・親子関係や子育て等の悩みをSNSで気軽に相談
- ・プッシュ型注意喚起により交通事故の減少・飲酒運転根絶を推進
- ・リアルタイムでの処方・調剤情報の共有や重複投薬・併用禁忌チェックにより、医薬品使用の安全性向上を実現
- ・AIチャットボットを用いて、支援が必要な相談者の状況に応じた適切な福祉相談窓口を案内
- ・児童相談所への電話を自動でデータ化し、関連マニュアル等を表示することで迅速・適切に対応

- ・ウェアラブルカメラを用いて施設を効率的に管理することにより、将来にわたって安定的に飲み水をお届け
- ・衛星画像を活用して不適正な盛土等を発見し、速やかな是正措置へ

仕事・生きがいのDX

- ・働き方改革やテレワークの推進により多様で柔軟な働き方が可能に
- ・移住検討者が希望するライフスタイルや生活環境など様々な条件から地域を検索可能に
- ・運転免許更新時のオンライン講習について、多言語化等による受講しやすさの向上
- ・電子書籍の整備により、場所や時間に関わらず誰でも書籍を読むことが可能に
- ・千葉県立博物館情報システムにより、場所や時間に関わらず幅広い資料を閲覧可能に

千葉県のDX 令和6年度の取組状況

概要

産業のDX

- ・高度なデジタル技術を活用したプロジェクトへの助成を通じ、革新的な製品、サービスの開発を推進
- ・中小企業へのセミナー・講座等により、DX人材育成を促進
- ・システム化により、迅速に最新の農作物病害虫雑草防除指針を公開し、適正な防除指導を実施
- ・ICTを活用した工事により、建設業の生産性向上を推進
- ・ポータルサイトからモデルコースやプログラムを発信することで、ワーケーションを推進
- ・観光・宿泊業事業者へのセミナーにより、DXを促進
- ・カメラ画像のAI解析により交通量調査が効率的に
- ・省エネルギー設備の導入を促進し、CO2排出量の削減を推進
- ・仮想空間上で地球温暖化対策を楽しみながら学習可能に

行政のDX

- ・県の行政手続の約7割がオンラインで手続可能に
- ・誰でも活用可能な1355種類の行政データを公開
- ・県庁の業務改革で県民サービスの更なる向上
- ・オフィス改革の実施により、効率的な業務運営を実施
- ・ちばDXポータルを公開し、手続がしやすい環境を整備

防災情報システムを利用した情報の収集・処理により、**迅速な災害対応や気象情報などの防災情報の提供**を行います。

▶防災情報システム等運営事業

災害時に被害状況や避難情報等の防災情報を収集・処理するとともに、「千葉県防災ポータルサイト」、「ちば防災メール」、「Lアラート」を通じて県民への防災情報の提供も行う「防災情報システム」等を運営しています。

防災ポータルのページ→



じぶん防災をリニューアルし、**防災啓発情報をわかりやすく発信**します。

▶防災意識向上に向けた情報発信強化事業

県民向けの防災啓発コンテンツである「じぶん防災」について、県ホームページへ移管し、より多くの県民に利用してもらう環境を整備するとともに、小学生向けの防災副読本と連携したコンテンツを追加するなど、防災情報をわかりやすく発信するため、サイトのリニューアルを行いました。

じぶん防災のページ→



親子関係や子育て等の悩みをSNSで気軽に相談できます。

▶児童虐待防止SNS相談事業

児童虐待相談専用のSNSアカウントに寄せられた方からの相談に対応するため、専用の相談窓口を設置しています。

※相談件数-R5:816件、R6:1,746件

SNS相談に関するページ→



★ 親子のためのSNS相談@ちば

プッシュ型注意喚起により交通事故の減少・飲酒運転根絶を推進します。

▶ゼブラストップ活動啓発事業・飲酒運転の根絶に向けた啓発事業

インターネットで車の運転又は飲酒に関連する特定のキーワードを検索した方に対して広告を行うことで、これから運転等を行う可能性のある方に対して効果的に交通安全に係る啓発を行っています。

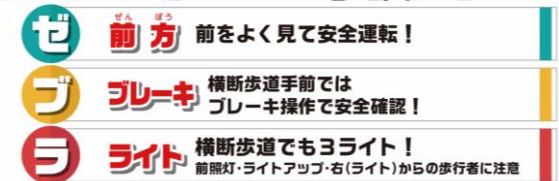
※ゼブラ・ストップ-R6:24,929クリック

飲酒運転根絶-R5:20,511クリック、R6:20,422クリック

交通安全対策に関するページ→



ゼブラ・ストップで事故ストップ!



リアルタイムでの処方・調剤情報の共有や重複投薬・併用禁忌チェックにより、医薬品使用の安全性向上を実現します。

▶電子処方箋の活用・普及促進事業

質の高い医療サービスの提供や医療機関等の業務効率化を推進するため、医療機関等による電子処方箋の導入に対し補助を行い、普及を促進します。

千葉県電子処方箋導入促進補助金に関するページ→



AIチャットボットを用いて、支援が必要な相談者の状況に応じた適切な福祉相談窓口を案内します。

▶AIを活用した福祉相談窓口案内事業

生活困窮など支援を必要とする様々な方の福祉相談に対して、AIが適切な支援先の案内を行う、チャットボットの相談窓口「いつでも福祉相談サポート」を設置しました。

いつでも福祉相談サポートのページ→



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

おくすりは
記憶より、記録です。

“過去の情報に基づく医療”を受けられる、便利な時代へ。
選べるなら、電子処方箋を。

参考：厚生労働省電子処方箋のページ→



LINE&Web対応

秘密
厳守

**いつでも福祉
相談サポート**

匿名
利用可

24時間365日
複雑な相談OK
適切な窓口案内

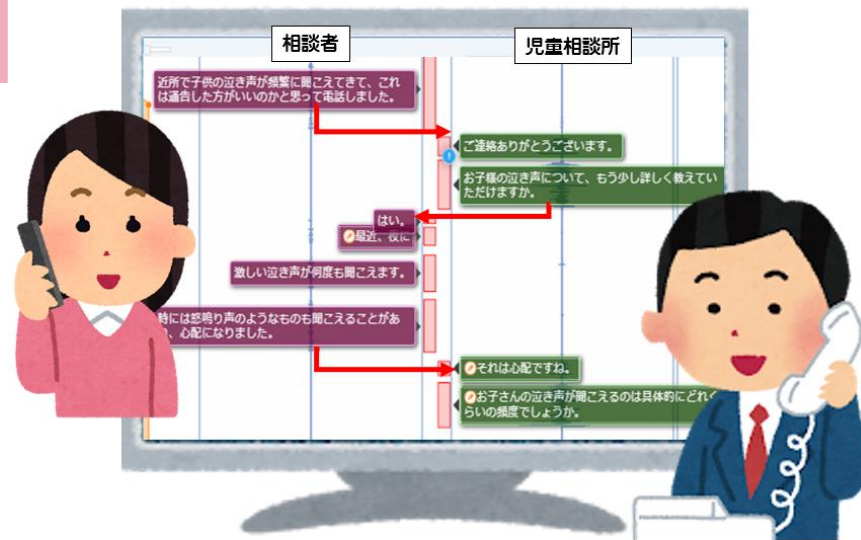
暮らしのDX・子育て

児童相談所への電話を**自動でデータ化**し、関連マニュアル等を表示することで、**迅速・適切に対応**します。

▶ 児童相談所における電話相談業務に係る音声マイニングシステムの導入

会話内容を自動的に書き起こし、記録作成の負担軽減を図るとともに、相談者への迅速・適切な対応を可能とし、県民サービスの向上を図るため、AIを活用した電話対応支援システムを導入しました。

児童相談所に関するページ→



暮らしのDX・社会資本・まちづくり

ウェアラブルカメラを用いて施設を効率的に管理することにより、**将来にわたって安定的に飲み水をお届け**します。

▶ 県営水道における業務の効率化に向けたウェアラブルカメラの導入

業務効率化に向けたICT等利活用策の一環として、浄・給水場、水道事務所等における施設点検や事故対応の状況を伝達し、的確な措置を講じる等、現場作業の記録・共有に活用するため、ウェアラブルカメラを導入しています。

千葉県営水道に関するページ→



現場の状況を確認し、遠隔で対応を指示

暮らしのDX・環境保全

衛星画像を活用して不適正な盛土等を発見し、速やかな是正措置へつなげます。

▶ 衛星画像を活用した不適正埋立て監視事業

残土等の不適正な埋立てによる崩落事故を防止するため、衛星画像を活用して盛土等で地形の改変の疑いのある個所を抽出し、速やかな是正措置へつなげます。

衛星画像による不適正盛土の監視に関するページ→



仕事・生きがいのDX・働き方

働き方改革やテレワークの推進により多様で柔軟な働き方が可能になります。

▶ 多様な働き方推進事業

中小企業等における長時間労働の削減や働きやすい職場環境の整備、働く人の希望に応じた多様で柔軟な働き方の普及のため、アドバイザー派遣やセミナーの開催、ポータルサイトによる情報発信等を通じて、テレワークの導入に取り組む県内中小企業等の取組を支援しています。

※アドバイザー派遣-R5:37社、R6:45社

多様な働き方推進事業に関するページ→



○早期に発見し、速やかに是正が図られた事例



仕事・生きがいのDX・働き方

移住検討者が希望するライフスタイルや生活環境など、様々な条件から地域を検索できます。

▶ 移住・定住促進事業

県・市町村の連携を強化し、広域での移住相談会や県・市町村の移住関連情報を一元的に発信するポータルサイトを運営するなど、更なる本県への移住・定住及び二地域居住の増加につなげています。

千葉県移住・二地域居住ポータルサイト→



仕事・生きがいのDX・社会参画

運転免許更新時のオンライン講習について、多言語化等により誰でも受講しやすくしています。

▶ 運転免許証更新時のオンライン講習の多言語化等

運転免許更新時のオンライン講習用の動画について、だれでも受講しやすくするため、多言語化、手話通訳及びルビをいれた動画を作成しました。

オンライン更新時講習のページ→



仕事・生きがいのDX・学習機会

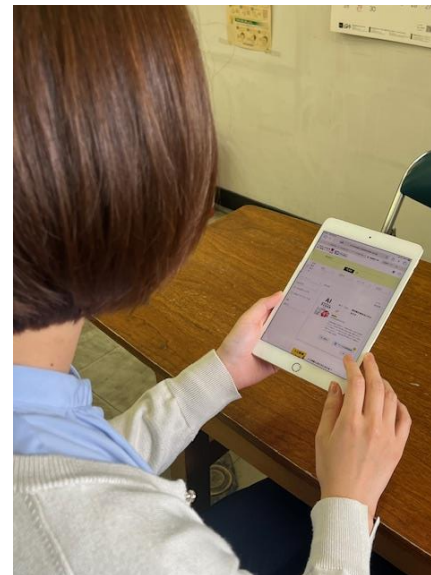
電子書籍の整備により、場所や時間に関わらず誰でも書籍を読むことができます。

▶ 県立図書館における電子書籍整備事業

障害の有無にかかわらず図書館への来館が困難な県民に対して、非来館型サービスや時間外サービス、拡大・読み上げソフトの活用による読書バリアフリーの推進を図るため、電子書籍を導入しました。

※閲覧件数-R6:21,679件(R6.5導入)

電子書籍サービスのページ→



仕事・生きがいのDX・文化芸術・スポーツ

千葉県立博物館情報システムにより、場所や時間に関わらず幅広い資料を閲覧できます。

▶ 博物館・美術館統括事業

県立博物館・美術館の収蔵資料のデータ管理・検索サービスや、ホームページの運用等によるウェブサイト上での情報発信や学習コンテンツの提供、館内ネットワークを利用した来館者サービスの提供などを行っています。

※公開資料数-R5:369,760点、R6:484,660点

千葉県立博物館のページ→



高度なデジタル技術を活用したプロジェクトへの助成を通して、革新的な製品、サービスの開発を推進します。

▶ 中小企業デジタル技術活用支援事業

県内中小企業のデジタル技術の活用を促進するため、生成AI、ロボット等の高度なデジタル技術を活用した革新的な製品、サービスを開発・実証するプロジェクトに助成しています。

※採択件数-R5:3件、R6:3件

中小企業デジタル技術活用支援事業のページ→



中小企業へのセミナー・講座等により、DX人材の育成を促進します。

▶ 企業人材リスキリング支援事業

中小企業の生産性の向上や競争力の強化に必要なDX人材の育成を促進するため、中小企業経営者向けにリスキリング啓発セミナー動画を千葉県公式セミナーチャンネルにおいて公開するほか、人事担当者向けにはリスキリングを活用したDX人材育成手法を学ぶ講座を開催しました。

※R6参加者:61名

(参加者に対するアンケート概要)

・よかった 90%、リスキリング推進の意欲が向上した 64%

リスキリング支援事業のページ→



令和6年度 中小企業デジタル技術活用支援事業

デジタル技術を活用した実証プロジェクトに
最大 **1,500万円**
補助します！

千葉県では、中小企業が導入しやすい、デジタル技術駆使した新たな製品やサービスの開発を行う実証プロジェクトをサポートし、普及に取り組むことで、県内中小企業のデジタル技術の活用を促進を目指します。県内の中小企業と連携し、前向きに挑戦する企業の皆様のご応募をお待ちしています。

補助対象者	県内中小企業を含む複数事業者の連携体
求める事業	- デジタル技術を活用して、新たな製品やサービスの開発・実証を県内で行うもの。 - 開発する製品やサービスが、他の県内中小企業で広く活用が見込めるもの。
補助限度額	1,500万円/件 (下限額100万円/件)
補助率	補助対象経費の4/5以内

採用難による人手不足に悩む企業様へ

DX化
ポイント
人材不足解消の
DX化

企業向け
リスキリング講座
RESKILLING SEMINAR
のご案内

参加無料

何年、多くの企業が悩まされる「人手不足」という課題。人を採用するだけでなく、人手不足解消に繋がると思いませんか？業務効率化と生産性を向上させることで省力化・省人化を図るのも、人手不足解消方法の一つです。本講座では、業務効率化の鍵である「DX化」と「従業員の学び直し（リスキリング）」のポイントを学べます。

開催日程
12/4 12/5 12/11 12/12
各会場20名/オンライン20名

開催内容
①DXの正しい理解
②DX導入に伴う組織変革のポイント
③リスキリングの導入について
④リスキリングの推進について

講師
天笠 淳
千葉県立中央研修機構
人事部長

会場
千葉県立中央研修機構
1階大会場

産業のDX・農林水産業

システム化により、迅速に最新の農作物病虫害雑草防除指針を公開し、適正な防除指導の実施を図ります。

▶ 農作物病虫害雑草防除指針のシステム化

病虫害や雑草の総合的な防除対策等をまとめた「農作物病虫害雑草防除指針」について、掲載する農薬情報が随時更新されるシステムを構築し、県ホームページ上での公開を開始しました。

※システム化による効果

普及指導者等向けから農業者等も使用可能に
約600ページの冊子からHPでの閲覧が可能に
農薬情報の更新が年1回から随時更新に

農作物病虫害雑草防除指針のページ→



産業のDX・建設産業

ICTを活用した工事により、建設業の生産性向上を推進します。

▶ ICT活用工事の適用拡大

公共工事において、「3次元起工測量」「3次元測量設計データ作成」「ICT建機による施工」「3次元出来形管理等の施工管理」「3次元データの納品」の各段階でICT施工技術を全面的に活用しています。

※研修会の開催-R5:5回、R6:7回

ICT活用工事に関するページ→



ポータルサイトからモデルコースやプログラムを発信することで、ワーケーションを推進します。

▶ちばワーケーション受入促進事業

新たな旅のスタイルであるワーケーションについて、誘客イベントやホームページ等により、県の魅力を発信し、地域における受入体制の強化を支援するとともに、実施企業に対する助成制度を新たに設けるなどにより、更なる受入促進を図っています。※HPに掲載しているワーケーション施設数-R5:143件、R6:154件

※ワーケーション・・・Work(仕事)とVacation(休暇)を組み合わせた造語であり、テレワーク等を活用し、リゾート地や温泉地、国立公園等、普段の職場とは異なる場所で余暇を楽しみつつ仕事を行うことを指す。

千葉県ワーケーションポータルサイト→

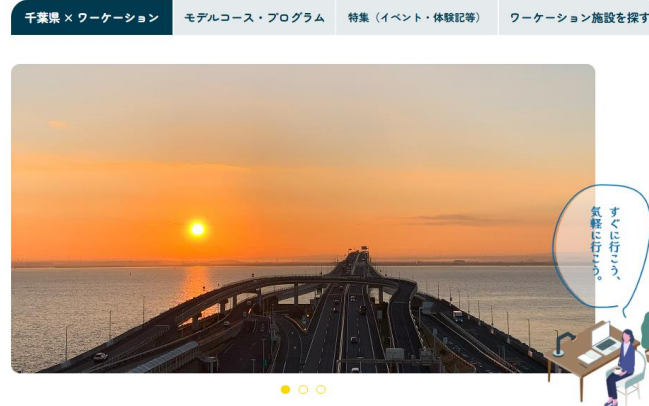


観光・宿泊業事業者へのセミナーによりDXを促進します。

▶観光・宿泊業人材確保事業

従業員不足が他産業と比べて深刻な状況にある観光・宿泊業の人材確保に向け、事業者には従業員の働きやすい職場づくりやDXの活用等を促すセミナーを、求職者には業務内容及びやりがい等を紹介するセミナー及びマッチング支援を行うとともに、業界を取りまく環境変化に対応するため、専門家派遣による経営改善支援を行っています。

※セミナー・マッチング開催数-R6:3回 観光・宿泊業の人材確保に関するページ→

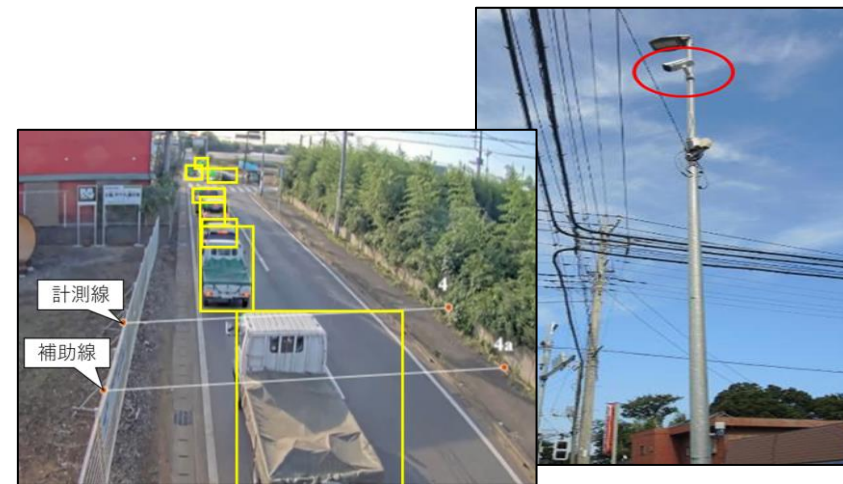


産業のDX・物流・交通網

カメラ画像のAI解析により交通量調査が効率的になります。

▶ 交通量調査におけるCCTVカメラ画像のAI解析

目視で行っていた交通量調査をカメラ画像のAI解析により自動化することで、調査の効率化、精度向上を図っています。



照明灯等にカメラを設置し、交通状況を取得
AI画像解析ソフトを活用し、取得したデータから
交通量や交通流動を把握

産業のDX・カーボンニュートラル

省エネルギー設備の導入を促進することで、CO2排出量の削減を推進します。

▶ 事業者向け脱炭素化促進事業

省エネ診断を踏まえた脱炭素化に資する設備の導入経費の一部や、エネルギー使用状況が見える化し設備の効果的な運用を可能にするEMSの導入経費の一部について補助を行うとともに、脱炭素化に向けたアドバイスやコスト削減の提案などの相談支援を行っています。

※補助件数-R5:194件、R6:243件

事業者向け脱炭素化促進事業のページ→



項目	補助額	補助率
省エネ診断料	1,000万円	補助率1/2
設備導入費用	500万円	補助率1/4
EMS導入料	1,000万円	補助率1/3

※省エネ診断料は千円未満は千円とします。



産業のDX・カーボンニュートラル

仮想空間上で地球温暖化対策を楽しみながら学習できます。

▶仮想空間を活用した地球温暖化対策普及啓発事業

次代を担う子どもたちを中心に遊びの要素を取り入れながら、地球温暖化対策の普及啓発を図るため、カーボンニュートラルの意義を体験できる仮想空間を開発しました。

※R6ダウンロード件数:RPGモード 527件、教育モード 236件(R7.2公開)

仮想空間を活用した地球温暖化対策普及啓発事業に関するページ→



DX推進ロゴマーク

県の様々な分野でDXが広がり、彩られることで、県全体が心豊かに柔らかな形に変化していくことを、「千葉県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略」で掲げた4つの分野を表す色(暮らし:黄色、仕事・生きがい:水色、産業:緑、行政:ピンク)と、千葉の海を象徴する藍色を元に表現しています。



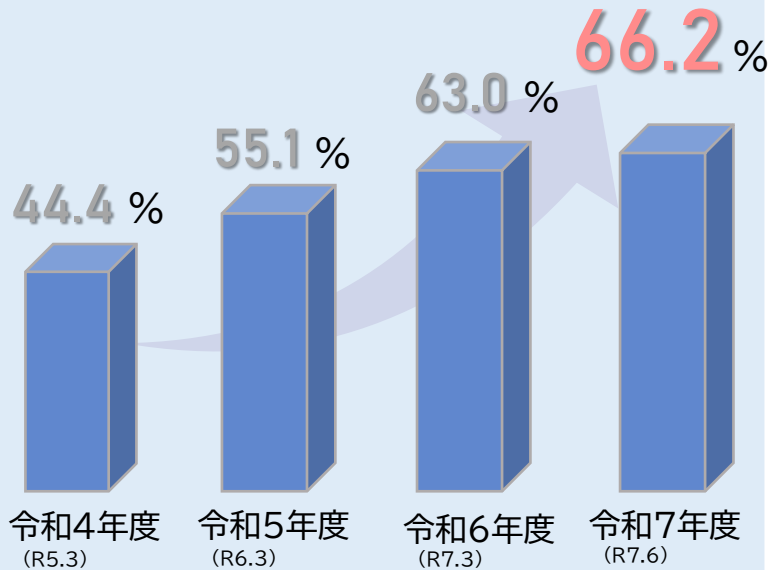


県の行政手続の約 **7割** がオンラインで手続可能に！

(令和7年6月調査)

行政手続について、デジタル技術の活用を前提とした業務プロセスの見直しを集中的に実施し、時間や場所にとらわれない行政手続を拡大しています。

行政手続の全利用件数のうち
オンラインによる手続が可能な割合



令和9年度までに95%以上を可能とする。

before

県の窓口へ行く

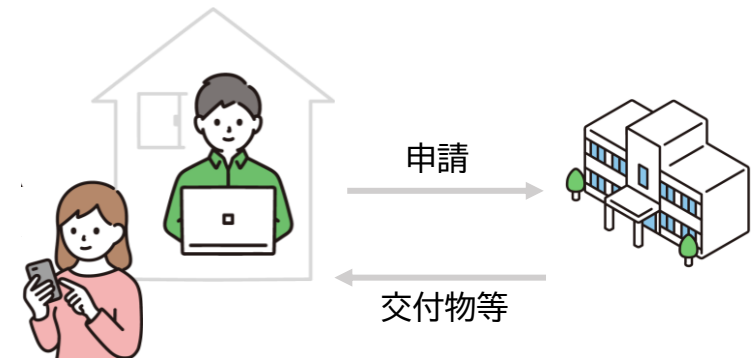
様式記入

待ち時間

提出・申請

完了

after



お家でも外出先でも24時間申請可能

例えば、こんな手続が、もうオンラインで！

- ・ パスポートの申請
- ・ 事業者向けの申請
(建設業、産業廃棄物収集運搬業)
- ・ 資格試験の受験申し込み
- ・ 各種講座・研修・イベントへの参加申し込み

▶ キャッシュレス決済も拡大！

- ・ 運転免許証の交付
- ・ パスポートの交付
- ・ 県立博物館入場料
- ・ 県立高等学校の入学検査料

調査・学術研究、新しいアプリケーション開発、ビジネスの創出など、ぜひ、みなさんの自由な発想でデータをご活用ください

誰でも活用可能な **1355** 種類の行政データを公開中！

(令和7年3月末時点)

オープンデータ

行政機関等が所有する様々なデータを、誰もが無料で自由に利用できるよう公開しているもの。

県のオープンデータ活用事例

- ・ 医療情報ネット(ナビイ)
- ・ ちばバリアフリーマップ
- ・ ちば救急医療ネット
- ・ ちば福祉ナビ
- ・ ちば観光ナビ
- ・ 漁海況情報・東京湾漁場環境情報等
- ・ 生物多様性地理情報システム
- ・ 水稻生育予測システム「でるた」
- ・ ちば情報マップ

※ その他の活用事例は、オープンデータサイトの「千葉県のデータ活用サイト」をご覧ください。



ちばバリアフリーマップ



ちば救急医療ネット

日々拡充中！

行政データ
971→1280→1355
(R4) (R5) (R6)

月平均 **67,000** PV over

千葉県オープンデータサイト

フリーワード検索

検索 クリア

千葉県が公開しているオープンデータ



オープンデータサイト→



オープンデータ・アイデアソン



オープンデータの利活用を推進するため、学生がデータを活用してチームで地域課題の解決策を検討するイベント(アイデアソン)を開催しました。



県庁の業務改革 で 県民サービスの更なる向上 へ！

○ペーパーレス化等の推進

・コピー機使用量 約**1,565万枚減**

※令和5年度と令和6年度の比較

・電子決裁率 **2.6%** → **86.1%**
令和元年度 令和6年度
※文書に関する起案・供覧処理

○電子契約の導入

・令和6年度は**4,711件**の契約を電子契約で締結！

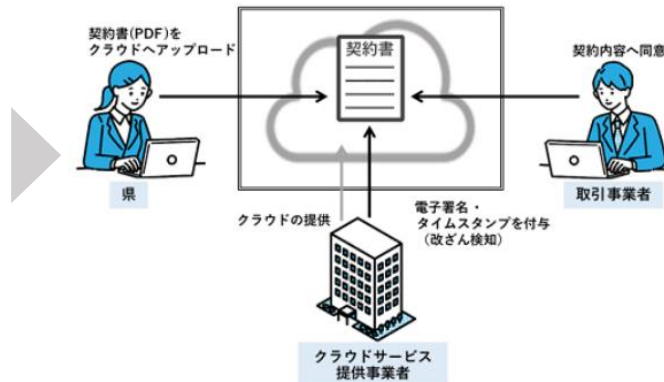
before

契約書の押印等、手間が必要

契約書の郵送等、時間が必要

郵送費・印紙税等、費用が必要

after



手間、時間、費用をかけずに契約可能！

○デジタルツールの活用で、定型的事務を削減

・**AIチャットボット**を**14**業務で運用！
よくある質問・問合せに対し、24時間的確な自動応答が可能に

・**生成AI**で作業を効率化
文章作成補助やアイデア出し、財務やサービスに関する職員からの問合せ対応に利用

・**RPA**で作業を自動化
これまで職員が行っていた操作をPC上のロボットで自動化
→年間**5,600**時間の削減

・ローコードツールによる**職員自らのアプリ開発**
職員自らがアプリケーションを開発して業務を円滑化
→**46**業務で開発、導入

「犬と猫との出会いの場 | あげたい動物情報」
「市民農園を探す」 など

・その他デジタルツール
AI議事録、オンライン会議、AI-OCR、庁内ビジネスチャット

オフィス改革

の実施により、効率的な業務運営を実施！

多様で柔軟な働き方推進のため、業務の内容や業務状況に応じた執務環境を実現。

(令和6年度末までに5所属でオフィス改革を実施)

オフィス改革後の執務スペース

フリーアドレスとなった執務スペース



拡充したコミュニケーションスペース



➡例えば、こんな効果

- ・コミュニケーションの活性化
 - ・ペーパーレスの推進(コピー機使用量)
- 班や課を跨いだコミュニケーションの増加
令和5年度 約170万枚 ➡ 令和6年度 約127万枚 25.4%削減

ちばDXポータル
オフィス改革に関するページ→





ちばDXポータル を公開し、手続きがしやすい環境を整備しました！

オンライン申請の窓口が分かりやすく、手続きがしやすい環境を作るため、県と県内全ての市町村のオンライン申請の窓口やデジタル関連情報などを集約した ちばDXポータル を公開。



○手続きしたい

市町村のオンライン手続きのページにアクセスできるほか、県のオンライン手続きをジャンルから探すことができます。

○相談したい

LINEやZoomなどで気軽に相談できるサービスをまとめています。

○知りたい

デジタル技術の導入に関する助成金やイベントなどの情報を掲載しています。

○千葉県のDX推進の取組

県のDX推進の取組状況などを「暮らし」「仕事・いきがい」「産業」「行政」「スマート県庁の推進」に分けて紹介しています。

県のDX関連の取組を紹介する動画も作成！



県の取組状況を「千葉県公式広報X」に、月2回投稿